

協同

月刊 BUSINESS-LINK 中小企業連携組織活性化情報

京都府中小企業団体中央会

newsline

2017/8

京都ブランド・新分野開拓事業のご紹介	1
特集 2017年版 小規模企業白書の概要 NO2	2~3
中央会NEWS 平成29年度 北部地域組合代表者会議を開催	4
京都青年中央会 第33回京都市長杯争奪ボウリング大会を開催	4
京都府最低賃金総合相談支援センター 中小企業労務管理セミナーを開催	5
就労環境改善サポート補助金のご案内	5
会長コラム No.58 ゴミとの縁	7
京都経済お天気	7
第69回 中小企業団体全国大会開催について	8

京都ブランド・新開拓事業 活用事例

本会の大型補助事業である京都ブランド・新分野開拓事業を活用し、中小企業が連携して行う地域資源や京都ならではの技術を活かした新しい商品の開発や新たな事業分野への進出のための調査・研究に取り組んだ2団体の事例を紹介します。

【京都工芸研究会】

テーマ	異業種コラボレーションによる新感覚の「京もの」開発と販路開拓
概要	「京もの」の価値である素材・技・意匠の良さを守りながら、現代の「オトナ」を生きる高感度なユーザーに向けた異業種コラボレーションによる新しい「京もの」の商品開発と販路開拓に取り組んだ。 具体的には、研究会会員が保持する工芸技術（金工、漆器、団扇、竹工、茶道具、陶磁器、内装工芸、版画、仏壇・仏具、人形、表装、木工、香、文化財修復などの各分野）とそれらのコラボレーションにより、現代の日常生活で使われる生活工芸品を企画、デザイン、製作した。その商品を東京等で披露し、一般およびバイヤーの評価や専門家のアドバイスを受けながら販路開拓を図った。   京都工芸研究会が開発した「オトナの京もの」 東京での展示会の風景

【西陣織アンソロジー】

テーマ	インドネシア市場向け西陣織商品開発等にかかる戦略策定事業
概要	西陣織技術を活用し、インドネシア市場向けバティック柄テキスタイル商品を開発するために、バティックに関するデザイン・素材や市場進出を計画しているインドネシアの市場動向・流通形態について現地を含めた調査・研究を実施するとともに、日本国内で入手困難な資料等を購入した。 引き続き、新商品開発の要素や手法を検討するとともに、海外市場への販路開拓に向けた戦略策定に取り組んだ。 本事業終了後には、西陣織技術を活用したバティック柄新商品をグループとしての企画商品として開発し、現地展示会に出展することにより新たな販路開拓を行うこととしている。

第1部では、最近の小規模企業の動向についての分析に加え、中小企業・小規模事業者のライフサイクルと生産性及び中小企業・小規模事業者の雇用環境と人手不足の現状について分析を行う。

第2部では、第1部の分析結果を踏まえた上で、中小企業・小規模事業者のライフサイクルとそれを支える人材に着目し、起業・創業、事業の承継及び売上拡大に向けた取組について分析する。

本号では、第2部について、図表を交えて紹介する。

第2部 小規模事業者のライフサイクル

● 起業・創業

性別や年齢等によって起業希望者・起業準備者が抱える課題は異なり、実際の起業家も起業する前に必要としていた支援を受けられていない場合がある。また、起業後も、成長段階ごとに直面する課題が異なる。起業希望者と起業準備者一人一人が、自身が抱えている課題に対応する支援を適切に認識し、利用することで円滑な起業を遂げることができる。また起業後は、各成長段階において適切な支援施策を利用することが重要である。

図1 起業家が起業に関心を持ったきっかけ

		第1位	第2位	第3位
40代以下	男性(n=961)	周囲の起業家・経営者の影響(40.7%)	勤務先ではやりたいことができなかった(29.2%)	勤務先の先行き不安・待遇悪化(27.5%)
	女性(n=75)	周囲に勧められた(33.3%)	家庭環境の変化(結婚・出産等)(25.3%)	周囲の起業家・経営者の影響(22.7%)
50代	男性(n=809)	勤務先の先行き不安・待遇悪化(35.7%)	勤務先ではやりたいことができなかった(28.4%)	周囲の起業家・経営者の影響(27.3%)
	女性(n=107)	周囲に勧められた(37.4%)	家庭環境の変化(結婚・出産等)(29.0%)	勤務先ではやりたいことができなかった(23.4%)
60代以上	男性(n=949)	周囲の起業家・経営者の影響(25.2%)	周囲に勧められた(21.9%)	勤務先の先行き不安・待遇悪化(21.7%)
	女性(n=99)	勤務先ではやりたいことができなかった(30.3%)	周囲に勧められた(26.3%)	事業に活かせる免許・資格の取得(24.2%)

図1：中小企業庁委託「企業・創業の実態に関する調査」(2016年11月、三菱UFJリサーチ&コンサルティング㈱)

(注) 1. 企業を実現した起業家が起業に関心をもちたきっかけについて業計している。

2. 複数回答のため、合計は必ずしも100%にはならない。

● 事業の承継

経営者が事業承継の準備に着手する上では、周囲からの働きかけが重要である。こうした働きかけを受け、経営者が早期に事業の承継に向けた意識を持ち、経営者にとって身近な相談相手である、顧問の公認会計士、税理士、取引金融機関、商工会・商工会議所等が、経営者とともに最適な方法を探していくことが円滑な事業の承継につながる。

事業の譲渡・売却・統合(M&A)は、後継者候補がいらないが事業を継続したい企業にとって重要な選択肢である。M&Aの検討に当たっては課題が多く、対策・準備は進んでいない。経営者にとって身近な相談相手がこうした潜在的なニーズを捉え、M&Aの専門家と連携しながら、多様な課題に対応できる支援体制の構築が必要である。

小規模事業者の中でも、法人と個人事業者では課題が異なる。特に、廃業を選択しようとする経営者は個人事業者が多い。廃業の際、自社の事業や資産を他社に譲りたいとする者もあり、こうした企業の経営資源が次世代に引き継がれる循環を形成していくことが重要である。

図2 持続成長型企業の各成長段階の相談

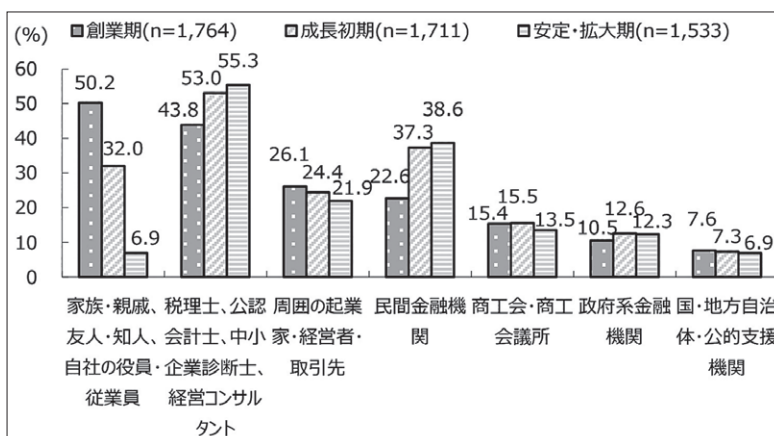


図2：中小企業庁委託「起業・創業の実態に関する実態調査」

(2016年12月、三菱UFJリサーチ&コンサルティング㈱)

図3 M&Aの検討状況と廃業意向（小規模法人・個人事業者）

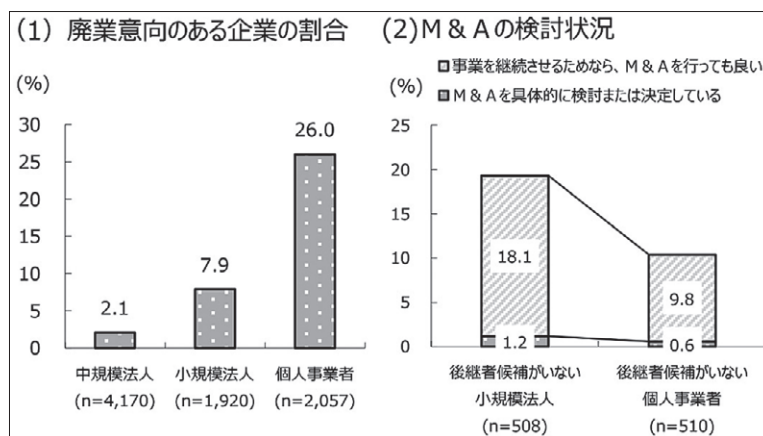


図3：中小企業庁委託「企業経営の継続に関するアンケート調査」（2016年11月、㈱東京商工リサーチ）

● 売上拡大に向けた取組

小規模企業は、地域経済を支える重要な存在であり、また、商圏や業種も多種多様である。小規模企業は経営資源が限られ、販路開拓や人材の確保等に課題を感じているが、顧客ニーズや自社の強みを把握し、PR 活動を行いながら、新たな市場の開拓や新たな商品の開発に取り組むことで、売上拡大につなげている企業もある。

中小企業全体でも人材の確保は大きな課題となっているが、小規模企業では、女性やシニア等が活躍できる職場環境を整備し、柔軟な働き方を受け入れることで、人材の定着に成功している。こうした多様な人材の活用に取り組む小規模企業は、業務の効率化にも取り組み、売上拡大を実現している。また、内部の経営資源にこだわらず、アウトソーシングにより、外部の経営資源をうまく活用することで、人手不足の中でも、目指す経営方針を実現する企業もある。

こうした小規模企業ならではの柔軟性を生かして人材を活用し、経営方針を明確にして自社の強みを活かし、持続可能な発展を遂げ、成長につなげていくことが重要である。

図4 『売上拡大に向けた取組』と売上動向との関係

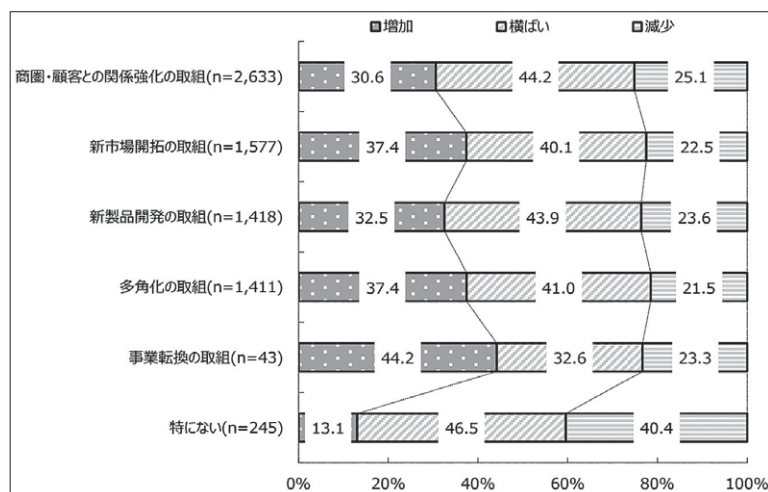


図4：中小企業庁委託『小規模事業者の業績向上に向けた取組み等に関する調査』（2016年12月、㈱野村総合研究所）

図5 女性・シニアの活用状況別に見た、職業環境の整備に関する取組

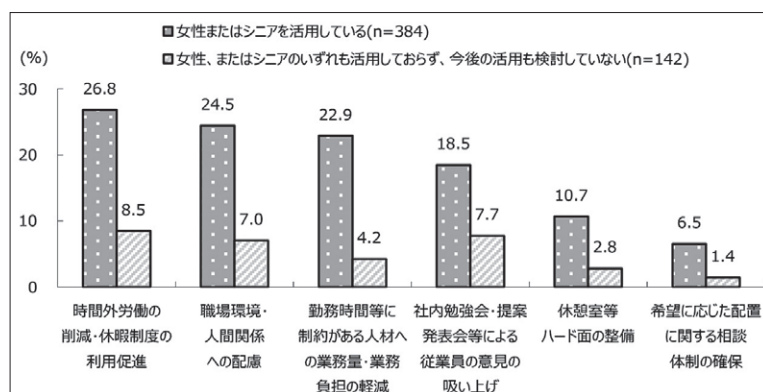


図5：中小企業庁委託『中小企業・小規模事業者の人材確保・定着等に関する調査』（2016年11月、みずほ情報総研㈱）

2017年版「小規模企業白書」の全文は、中小企業庁のホームページでご覧になれます。

<http://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/syoukiboindex.html>

【お問合せ先】 中小企業庁経営支援部小規模企業振興課

電話：03-3501-2036 FAX：03-3501-7099



平成29年度 北部地域組合代表者会議を開催

去る7月10日(月)、天橋立ホテル(宮津市)において、北部地域会員を対象とした平成29年度北部地域組合代表者会議を開催、組合代表者をはじめ、行政・関係機関等からのご来賓を含め約130名が参集した。山下信幸副会長の主催者開会挨拶に続いて、第1部組合代表者会議では、丹後ちりめんをはじめとする各種織物需要増進策の推進により産地活性化に向けた取り組みを続けている丹後織物工業組合 松本博之理事長を講師にお招きし、「丹後産地が歩んだ300年 そして未来に向けて」をテーマとした講演を拝聴した。



山下副会長



山下副知事と渡邊会長



講師 松本理事長

第2部の交流懇親会では、渡邊隆夫会長の開宴挨拶の後、同会長より京都府北部地域の経済の活性化に加え、住民生活の質の向上やUIJターン対策も含めた地域活力の増進に向けた「京都縦貫自動車道の通行料金の利用者負担軽減に関する要望書」を山下晃正京都府副知事に手交された。その後、ご来賓を代表して山下晃正 京都府副知事、井上正嗣 宮津市長から祝辞を頂戴し、今村一雄 宮津商工会議所会頭のご発声により乾杯、終始和やかな雰囲気の中で歓談交流が行われ、早瀬隆之副会長による中締めにより閉会した。

京都青年中央会 第33回京都市長杯争奪ボウリング大会を開催

去る7月8日(土)、京都青年中央会(会長 岡野恵美)では、京都しょうざんボウルにおいて第33回京都市長杯争奪ボウリング大会を開催した。

これからの次代を担う中小企業の若手経営者や若手人材を対象に、スポーツを通じて交流し、親睦を深めることを目的としており、関係機関の参加者を含め、延べ13青年部39名が参加した。異業種の組合青年部等が福利厚生事業でも交流することにより、府内中小企業者の連携意識が高まるとともに、今後の各青年部の活性化や、参加者による新たな事業連携等の取組に向けた気運づくりの一助とすることができた。

各会員青年部の猛者が集う中、団体部門(3人1チーム)においては京人形商工業協同組合 青年会がチームワークを活かし、2ゲームの合計827点で優勝、第33回京都市長杯の栄光を手にした。



大会結果

<団体戦>

優勝 827点 京人形商工業協同組合 青年会
準優勝 795点 代表者Aチーム(全京都建設協同組合青年部JIC・東和企業組合東和青年会・京都市)

第三位 785点 京都府製麺卸協同組合 青年部

<個人戦>

優勝 339点 森田 健人氏(京都府製麺卸協同組合 青年部)

準優勝 308点 小西 実氏(京人形商工業協同組合 青年会)

第三位 300点 橋本 幸司氏(京人形商工業協同組合 青年会)

アイシーエル人材育成研修

1日研修 時間 10:00~17:00 定員 20名

8/17 (木) 劇的に仕事が早くなる！
7つのゼロ思考研修

1日研修 時間 10:00~17:00 定員 20名

9/14 (木) 問題を見抜く力をつける！
問題解決研修

3時間研修 時間 14:00~17:00 定員 10名

9/14 (木) 電話対応を録音！
速習電話対応マナー

1日研修 時間 10:00~17:00 定員 20名

9/19 (火) 部下・後輩指導力のパワーアップ！
実践マネジメント研修

3時間研修

10%OFF↓ 8,900円

7,200円
(税込み7,776円)

1日研修

10%OFF↓ 15,000円

13,500円
(税込み14,580円)

中央会特別会員

ICL

株式会社アイシーエル

075-708-7253

URL <http://www.icl-web.co.jp> E-mail training@icl-web.co.jp

〒600-8413 京都市下京区烏丸通仏光寺下ル大政所町 680-1 第八長谷ビル 10F

詳細・お申し込みは Web サイトへ

アイシーエル 検索

営業時間 9時~18時(土・日・祝日は休業)

京都府最低賃金総合相談支援センター 中小企業労務管理セミナーを開催

平成29年7月14日、京都府中小企業会館にて、本会が京都労働局より委託を受けている専門家派遣・相談等支援事業の一環として「中小企業労務管理セミナー」を開催し、中小企業関係者55名が参加した。

本セミナーでは、過度な長時間労働による過労死が社会問題となり、政府の「働き方改革」において、長時間労働の削減や過重労働の解消などが重要課題とされ、また、有期労働契約が「無期転換」となる新ルールが平成30年4月から適用されることから、高山明司社会保険労務士を講師に、これらの労働基準行政の取組や企業における対策について研修した。

また、業務改善助成金とキャリアアップ助成金の活用について京都労働局から説明がされた。

中小企業の経営・労務管理のワンストップ無料相談は、フリーダイヤル0120-420-825まで。



就労環境改善サポート補助金のご案内

1 趣旨

長時間労働の是正等、就労環境の改善に積極的に取り組む中小企業等に補助金を交付し、府内企業の就労環境の改善を支援します。

2 補助対象者・対象要件

京都府内に主たる事務所等を有し、京都府社会保険労務士会が実施する就労環境改善アドバイザーの派遣の結果を受けて長時間労働の是正や年次有給休暇の取得促進、就労環境改善等の取り組みを行おうとする中小企業等

※事前に就労環境改善アドバイザーのアドバイスを受けてください。

3 補助対象経費（京都府内の事業所等において実施される取組が対象となります。）

・就労環境改善の取組に要する経費

①就業規則等の作成・変更

②所定外労働時間削減のための設備導入経費（労働時間管理適正化システムの導入等）

③就労環境改善のための設備導入（改修）経費

4 補助上限・補助率等

補助額上限：30万円、補助率：2分の1以内

5 申請期間

前期：平成29年 6月15日（木）～平成29年 9月29日（金）

後期：平成29年11月 1日（水）～平成29年12月28日（木）

※申請される場合には、事前に京都府中小企業団体中央会へご相談・ご連絡ください。

※また、補助金は予算の範囲内で交付するため、期間内であっても募集を終了すること、あるいは希望された金額を交付できない場合もありますので、御了承願います。

※平成26年度に若者等就労環境向上推進事業助成金、平成27年度就労環境改善助成金、平成28年度就労環境改善・職場定着推進事業補助金を受給された場合は、原則受給できませんので、御了承願います。

※補助を受けられた場合、補助事業に係る経理について収支を明確にした証拠書類を整備し、当該補助事業が完了した年度の翌年度から5年間保存してください。

6 補助対象期間

前期：平成29年 6月15日（木）～平成29年12月31日（日）

後期：平成29年11月 1日（水）～平成30年 1月31日（水）

7 詳細についてはコチラ↓をご覧ください。

<http://www.chuokai-kyoto.or.jp/whatsnew/29.06.13syurokankyo.pdf>

観光業経営者様対象のセミナーを開催します。ぜひご参加ください。

テーマ

明日も仕事が楽しい！ そう思える社員と出会えるために。

～いつまでも続く、仕事へのモチベーション～

日時

9月8日(金)14:00～16:00

定員

40名

参加料

無料

お申込
締切日

8月30日（定員に達し次第締め切ります。）

※お申し込み・お問い合わせは下記連絡先まで

会場

京都府立総合社会福祉会館 ハートピア京都 第5会議室

●京都市営地下鉄丸太町線「丸太町」駅下車5番出口（地下鉄連絡通路にて連絡）
●京都市バス、京都バス、JRバス「丸太町」バス停下車 丸太通り沿い南へ

講師

円城 新子氏

（株）ユニオン・エー 代表取締役

立命館大学卒業後、広告企画制作会社に勤務しディレクター職を経験後、小売店協同組合の広報部長から事務局長へ。現在は、フリーマガジン「ハンケイ500m」「おっちゃんとおばちゃん」「京都人」編集長。



京都市受託事業

『観光関連産業安定雇用促進事業』

問い合わせ連絡先 [TEL] 075-255-6655 [FAX] 075-255-6644

主催／京都市・公益財団法人 京都中小企業振興センター（KPC） 後援／京都府中小企業団体中央会

相談
無料

独立行政法人工業所有権情報・研修館事業

秘密
厳守

知財に関する悩みや課題はありませんか？

知財総合支援窓口

を使って課題を解決してみませんか！！

初歩的なことから
教えてほしい

アイデアがあるが
どうすれば良いか
わからない

国内や海外への
出願方法を
教えてほしい

ライセンス契約・
権利譲渡の契約等の
アドバイスがほしい

社内で
知財セミナーを
実施してほしい

権利侵害に
対応したい

同じ商品や商品名が
出願されていないか
知りたい

海外へ進出して
製品を販売したい

費用を抑えるため
減免制度について
教えてほしい

あなたの企業の強みを活かすため、
まずはお気軽にご相談ください！

▶ お問い合わせ先

京都発明協会「知財総合支援窓口」

TEL : 075-326-0066

FAX : 075-321-8374

詳細はホームページをご覧ください▶<http://www.chizai-kyoto.com/>



JR 山陰本線（嵯峨野線） 丹波口駅下車 西へ徒歩約 5 分

相談日時

毎週 月曜日～金曜日（休日、祝日を除く）

午前▶9:00～12:00 午後▶13:00～17:00

※事前予約制です。

ゴミとの縁



縁あって、京都市まちの美化推進事業団の理事長となり、月桂冠の故大倉敬一氏の後を継いだ。昔は缶やプラスチック容器、ビニールの袋もなかった。水を飲むなら水筒を持ち歩いた。便利ではないが、モノはキチンと使われて、ゴミ散乱とは無縁の時代。

しかし、豊かになった日本は公害で大騒ぎの時代を迎える。そして、観光地は便利の代償としてゴミ散乱の地と化す。

さて、小生の母の弟、叔父はもみじの名所、常寂光寺の住職をしていた。寺院を訪れる観光客が近隣にゴミを撒き散らかす。寺は儲かるが、ご近所さんにとっては迷惑な話。まずゴミ箱を道のあちこちに設置。ゴミ回収を始めるが、埒があかず、飲料を売って儲けている業者が缶の回収をしないのは“怪しからん運動”を始める。孤軍奮闘を続けているうちに、時代は変わり、行政も協力することに。

この常寂光寺、もともと北嵯峨の日蓮宗の寺。戦前、昭和の始めに愛宕開発なる熱気が京都に起こる。小生の祖父、日蓮宗四大本山の本圀寺の高僧だが、山っ気があったのだろう、北嵯峨の常寂光寺の住職を兼務した。大阪商人の娘、祖母にとっては大災難。町育ちが自然豊かな地に来て、「押入れを開けたらへじが出てきてびっくり」の話はよく聞かされた。その祖父、戦争末期、説教師として北陸で、講話の最中に急死。慌てて大阪外大生の長男を住職に。不幸は重なる。その長男、粟粒結核で僧侶になって三か月でまた死ぬ。身内で残っているのは、次男で末子の三高の学生。何とか皆で盛り立てて寺を継がす。後に、京大大学院を出て大阪市役所に勤め児童相談所長で退職。僧侶を本業として、空き缶条例の制定に大いに尽くした。このなかなかの人物、叔父は残念ながら今は鬼籍に。息子が継いだ寺の運営はキチンとできている。親族ながらよくやったと感謝。ただ、憲法九条好きなのは困ったものだ。

前文「平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した」これを好きでないだけ救いがある。

冒頭に戻るが、小生が“まち美化”の理事長になったのも縁。京都は門掃き、向こう三軒両隣の心が、ゴミのない美しい町、路地文化を支えている。皆さんご協力よろしく。

会長 渡邊 隆夫

京都経済お天気

中小企業団体情報連絡員6月分報告より

■人手不足の慢性化、今後の動向に注視が必要

	業界景況天気図	概 況
全 体	5月→6月 	多くの業界において人手不足の慢性化が見られ、働き方改革、職場環境の整備など様々な取り組みが始まっているものの、中小・零細企業においては対応に苦慮している状況が窺える。経営環境に不安材料は多く、今後の動向に注視が必要である。
製造業 5月 ↓ 6月	繊維工業 	洋装関連、和装関連ともに動きが鈍く低迷し続けている。今後の動きとしても全体的に好材料はない。
	出版・印刷 	印刷業界はデジタル化によるコスト削減を達成した一方、受注価格の低下と競争が激しくなり、長らく続く景気の低迷や印刷需要の減退も相俟って依然として厳しい経営環境下におかれている。
	鉄鋼・金属 	全体の状況としては上向き傾向である。ただ、依然として多くの企業が人材確保に苦慮しているのが現状である。
	一般機械等 	新年度予算に係る設備投資案件が動き始め売上高は増加に転じた。大型設備投資は依然低調であり、活況を呈していた太陽光等新エネルギー関連機器の受注は減少に至っており、今後、原子力発電再稼働により更に落ち込むものと思われる。
	その他製造業 	プラスチック製品製造業では、電気電子部品、精密機器部品、自動車部品、産業用機器部品は概ね持ち直し傾向が見られる。紙・紙加工品製造業では、製紙大手企業から原紙の値上げが発表され、今後の影響が懸念される。
非製造業 5月 ↓ 6月	卸 売 	生鮮食料品卸売業では、アニサキスの風評被害は京都市場だけでなく全国各地の市場関係者に大きな影響を与えていることが上部団体を通して報告された。繊維・衣服等卸売業では、アパレル卸は、セールの早期化により収益性が厳しくなっている。
	小 売 	燃料小売業では、京都府内のサービスステーション（SS）はピーク時（平成7年）には903SSあったが、現在は444SSと半減しており、今後の対策が求められているが次世代自動車の普及により厳しい経営環境となっている。
	商店街 	前月と比べると人通りは変わらないものの、景況は少し落ちたかのように思われる。特に買い回りの店が相変わらず苦戦のようだ。
	サービス 	旅行業では、クーポン発行高の前年同月比を個別にみると、海外は数ヶ月横ばい状態が続いているが、宿泊61.02%、75.96%、バス64.92%とともに大きく減少し、全体的に低迷となった。夏休み、お盆休みを控え盛り返していきたい。
	建 設 	マンション需要は終わり、民泊の景気も一段落している。今後、技術者の高齢化、業界の雇用形態への対策に追われ続けることになると思われる。
	運輸・倉庫 	タクシー業界としての人材不足は深刻で、タクシー乗務員の有効求人倍率は2.51倍と高くなっている。労働集約産業の最たるタクシー事業にとって、これからの働き方改革の推進は今までのタクシー事業の経営概念をリセットしなければならないと思われる。

 快晴 D値 40以上	 晴れ 20～40未満	 曇り 20未満～△20未満	 小雨 △20～△40未満	 雨 △40以上
-------------------	-------------------	----------------------	---------------------	----------------



人を思う。未来を思う。

商工中金

新型定期預金

マイハーベスト

有利な金利設定

通常の債券・定期預金（固定金利）より 高めの金利（当金庫内比較）
をご提供します。ただし、原則として満期日前の解約はできません。

1年、2年、3年から期間が選べる

将来の計画に合わせてお好きな期間を選べます。

- お預け入れは、50万円以上 1円単位です。
- お預け入れは、個人のお客さまに限らせていただきます。
- 詳しくは店頭のチラシまたはホームページをご覧ください。

商工中金 京都支店

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町 159-1

TEL 075-361-1120

<http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金

ご案内

第69回 中小企業団体全国大会

団結は力 見せよう組合の底力！

～地方創生は連携による地域力アップと
強力な発信～



本大会は、毎年一回、全国各地の組合の代表者と傘下の中小企業が一堂に会し、自らの決意を内外に表明するとともに、国等に対して中小企業振興施策の拡充と強化を訴え、組合組織を基盤にした中小企業の安定的な振興発展を目指しています。

本大会が盛會裡に開催され、所期目的が達成されますよう、組合関係者の多数のご参加をお願い致します。

主 催 全国中小企業団体中央会・長野県中小企業団体中央会

日 時 平成29年10月26日（木） 13:00～16:00

場 所 キッセイ文化ホール（長野県松本市水汲69-2）

内 容 祝辞、議事（議案審議・意見発表・決議）、表彰式（優良組合・組合功労者・中央会優秀専従者）、大会宣言

参加料 お一人6,000円（本会にて負担いたします）

なお、本会では、組合役職員・関係者多数の方にご参加いただくため、全国大会参加ツアーを企画いたしました。詳しくは、別途お送りいたしますご案内をご覧ください。

＜参加申込・お問い合わせ＞

京都府中小企業団体中央会 総務情報課

TEL 075-314-7131

URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp>

なが——い、おつきあい。

貯める、運用する、借り入れる、

積み立てる、備える、管理する…

京都銀行は、人生のさまざまなシーンで

皆様を応援します。

お気軽にご相談ください。

飾らない銀行

京都銀行

<http://www.kyotobank.co.jp/>

月刊中小企業連携組織活性化情報 協同

8/2017 平成29年8月1日発行 通巻848号

編集・発行

京都府中小企業団体中央会

〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17（西大路五条下ル） 京都府中小企業会館4階

TEL 075-314-7131 FAX 075-314-7130

URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp> E-Mail web@chuokai-kyoto.or.jp

表紙タイトル「協同」背景色は、京都府印刷(工)が京にゆかりのある名前を付した12色を創作したうちの「真船の川面色」です。